



New

[発行者]

一般社団法人 千葉県ビルメンテナンス協会
千葉市中央区登戸1-24-1(ビルメン会館)
TEL 043-238-1156

発行日 平成26年4月1日

URL <http://www.c-bma.or.jp/>

会長あいさつ

会長
山田 文夫

当協会は、昭和52年4月、公益目的事業を行うことを目的として、民法に基づく公益法人として設立されましたが、新たに平成25年4月1日付けで一般社団法人千葉県ビルメンテナンス協会の設立に至りました。

当協会としては、ビルメンテナンスの知識と技術の向上を目指して、講習会、研修会などの質の向上に努めた活動を実施するとともに組織の充実と事業の拡充を進め、公益目的事業の発展を目指しています。

課題といましましては、部会活動、支部活動の充実をとおして、広く県民に対し、協会の事業活動の普及、啓発また、知名度の強化等を目指して推進して行きたいと望んでいます。

特に、支部活動については、関係市町村等と連携を図り、介護施設、河川等の清掃など社会奉仕に貢献しており、本年度から、協会独自のユニホームを着用し、知名度を高めることを推進しています。

また、資質向上のための講習会、研修会など積極的に展開するなどで強化を図りたいと思います。

今後も、習練された高度な知識や技術によって建物の良好な衛生環境を確保し、これらの建物を利用する人たちの健康を守ることにより、ビルメン業界の社会的地位の向上と会員の繁栄を築き上げていかなければと考えています。

役員名簿

(アイウエオ順)

役職	氏名	社名
会長	山田文夫	(株)協栄
副会長	大竹清治	(株)ソピュア
	原 隆志	柏ビル管理(株)
	横瀬教之	ニュー船橋(株)
専務理事	笹山 実	(一社)千葉県ビルメンテナンス協会
理事	新井宏太郎	東京美装興業(株)
	落合 齊	東葉ビル管理(株)
	小名木敬一	シーアンドエー(株)
	鎧木信雄	(株)鎧木商会
	栗林利男	栗林商事(株)
	竹島儀明	ウエストップサービス(株)
	武田 勲	(株)京葉ビルサービス
監事	松樹良一	千葉ビル・メンテナンス(株)
	中澤 洋	(株)ハリマシステム
	山崎 正	ワイビーサービス(株)
監事	島田和弘	千葉中央会計事務所

平成25年度千葉県ビルクリーニング技能競技会及び
第13回関東甲信越地区ビルクリーニング技能競技会について

平成25年度ビルクリーニング技能競技会が、平成25年5月10日(金)に千葉県障害者高等技術専門校において開催され、8社13名(男子10名・女子3名)の選手が出場し、「弾性床材の表面洗浄と床維持剤塗布仕上げ作業」の競技が行われました。

各選手はとても緊張していましたが、日々の練習成果を發揮され、太平ビルサービス(株)増子春美さん、JR千葉鉄道サービス(株)石井かおるさん、東京美装興業(株)高橋肇さん、ニュー船橋(株)瀬戸寛雄さんが見事に入賞し、関東甲信越地区大会へ出場されました。

関東大会の出場者については、JR習志野運輸区構内において、日本設備管理(株)石川保氏、星商(株) 青木克能氏、アイ・ティー・エム(株) 田村誠敏氏、大竹純吉氏の講師による3日間の特別指導を受け、大会に臨みました。

しかしながら、ビルメンテナンス会館(西日暮里)において開催された関東甲信越地区ビルクリーニング技能競技会では、惜しくも入賞とはならず、当協会としては、次回の同競技大会へと更なる技術を磨いて臨みたいと思います。



建物清掃部会委員

(株)成田空港美整社 斎藤正幸
(一社)千葉県ビルメンテナンス協会
専務理事 笹山 実



こども絵画コンクール表彰式

昨年度に続き本年度も公益事業の一環としてこども絵画コンクールを開催致しました。

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会が『未来のおそうじ～きれいにしよう、私たちの環境を～』の募集テーマにて絵画募集を行ったところ、千葉県内の未就学児から小学校6年生までの児童より878点もの応募がありました。その絵画作品の中から特に優秀な作品を会長賞・金賞・銀賞・銅賞・佳作ということで選ばせていただきました。

審査にあたりましては千葉県教育研究会造形教育部会評議員の佐藤貴司先生を審査員として、山田会長以下協会審査委員がテーマ、絵画力などの美術観点、ビルメンテナンス協会からの観点を総合して審査いたしました。個性溢れるすばらしい作品が多数ありましたので審査員は大変苦労しております。

また、優秀な作品は(一社)千葉県ビルメンテナンス協会ホームページにて公開すると共に10月27日にはホテル京成ミラマーレ8階オーキッドにて表彰式を行いました。

児童をはじめ保護者の皆様が参加され、山田会長より表彰状を手渡されました。

また、表彰式終了後にはインシュタインラボを招いてサイエンスショー(理科実験教室)を開催いたしました。出席者全員で楽しめる科学実験のほかに、ひとり一人が体験できる科学実験もあり、児童だけではなく保護者の方々にも大変喜んで頂きました。会場内は笑い声や歓声が響き渡っていました。

【受賞者一覧】

会長賞 山崎浩未

	金賞	銀賞	銅賞	佳作
未就学児	大野 真昼	植木源之輔	長岡佑樹 中村寧々	金子倫 飛田瑠衣 村山碧
小学校1・2年生	井上秋葉	鈴木愛梨	古畑薰奈 佐々木咲空	伊藤嘉桜 佐藤翔太 村山美笑
小学校3・4年生	中田椰弥子	田頭彩葉	鈴木柚香 高橋ゆら	武士朔也 古山小夏 川口守季
小学校5・6年生	高橋 茜	林 霜貴	村岸李々権 最首実菜	北村爽乃 須貝玲那 前田華純

各支部だより(社会奉仕を主とする)

千葉支部

「ごみゼロクリーンデー・ポイ捨てやめようキャンペーン」

開催日 平成25年6月2日(日) 参加者数 14社18名

内 容 美しいまちづくりを目指しゴミのポイ捨て防止の呼びかけを行うと共に清掃活動を実施し、市民への環境美化意識への啓発を図ります。

「第38回千葉の親子三代夏祭り」祭り翌日の清掃

開催日 平成25年8月19日(月)

参加者数 5社23名

内 容 市民相互の交流を深めるとともに、ふるさと意識の高揚を目的としております「千葉の親子三代夏祭り」翌日19日のメイン会場の清掃作業です。



「ポイ捨てやめようキャンペーン」

開催日 平成25年12月10日(火) 参加者数 15社20名

内 容 美しいまちづくりを目指しゴミのポイ捨て防止の呼びかけを行うと共に清掃活動を実施し、市民への環境美化意識への啓発を図ります。

千葉支部長 (株)鎧木商会 鎧木信雄

京葉支部

「社会奉仕事業 江戸川河川敷クリーン作戦」

開催日 平成25年11月6日(水)

参加者数 21社40名(協会専務参加1名) 合計41名

内 容 去る11月6日(水)朝10時より秋晴

れの中、当協会笹山専務にもご参加いただき合計41名の参加により、社会奉仕事業として江戸川河川敷のクリーン作戦を実施いたしました。

先の台風の影響か流木やゴミなどが打ち上げられている個所もあり、参加された会員の皆様は苦労されたことと思いましたが、それぞれが一生懸命に責任を持ってゴミ等を拾っている姿を見て、改めて支部の結束を感じ大変感動させられました。



参加された会員の諸氏に感謝いたします。今後も継続をして、少しでも業界のPRに繋がればと皆が思っています。

この他にも今後、支部として、社会奉仕事業に貢献できることがあれば積極的に参加していきたいと考えておりますので、会員の皆様の引き続きのご協力をよろしくお願い申し上げます。

京葉支部長 ニュー船橋㈱ 横瀬教之

北総支部

開催日 平成25年10月11日(木)

参加者数 11社20名

内 容 平成25年10月11日(木)に11社20名参加により毎年実施している支部活動として、社会奉仕作業を実施しました。成田市の「社会福祉法人



菜の花会 しもふさ学園】

と、富里市の「社会福祉法人 福葉会 富里福葉苑」の2施設において、床面洗浄ワックス作業・トイレ清掃を行いました。

作業は参加の会員皆様の協力により手際よく作業が進み、ほぼ予定通りに施設内を綺麗にすることができました。施設の方からは、「協力して作業を進めるチームワークの良さで普段手の回らない場所が短時間で綺麗になり、プロのすごさを実感しました。ありがとうございました。」と感謝のお言葉を頂戴し、大変喜んで頂きました。また、今年度より新調した黄色のジャケットを全員が着用し、協会の知名度向上に繋がっただけでなく、参加者の皆様からも「より一体感が高まった」という声が聞かれました。

改めてご参加頂きました会員の皆様に心より御礼を申し上げます。

北総支部長 スカイビルサービス㈱ 安松修一



南総支部

社会奉仕清掃 矢那川清掃

開催日 平成25年8月21日(水)

参加者数 10社16名

内 容 木更津市内 矢那川清掃



南総支部長 千葉ビル・メンテナンス㈱ 杉山晃一



音頭で懇親会が始まり、参加者の皆様による情報交換や楽しい歓談で大いに盛り上りました。あっという間に時間が経過し、千葉県ビルメンテナンス政治連盟 武田副理事長の中締めをもって終了いたしました。



平成26年 新年賀詞交歓会

各部会だより

総務財務部会

新年賀詞交歓会

開催日 平成26年1月29日(水) 参加者数 170名

内 容 平成26年度新年賀詞交歓会は1月29日17時から、協会・組合・政治連盟の3団体共催により、来賓・協会員・賛助会員併せて170名の参加により盛大に開催されました。

まず、団体を代表して千葉県ビルメンテナンス協同組合 小名木理事長がご挨拶を申し上げ、続いてご来賓の皆様からお祝いのお言葉を頂きました。

その後に、千葉県ビルメンテナンス政治連盟 原理事長の乾杯の

総務財務部会 部会長 東葉ビル管理㈱ 落合 齊

広報統計調査部会

こども絵画コンクール

開催日 平成25年10月27日(日)

参加者数 89名

内 容 さる、平成25年10月27日(日)、京成ホテルミラマーレにおいてこども絵画コンクールの表彰式が開催されました。

詳細については、1ページに掲載しております。



審査風景



理科実験教室

広報統計調査部会 部会長
ウエストシップサービス(株) 竹島儀明

厚生労働対策部会

労働安全衛生大会

開催日 平成26年1月29日(水)

参加者数 49社63名

内 容 平成26年1月29日に行われました「労働安全衛生大会」に関しましてご報告申し上げます。

この「労働安全衛生大会」は慌しい日常を離れ、1年に一度、安全の基本を見つめ直し、社員及び会員各社が、労働災害防止に取り組む意気込みを表明し、ひいては現場全体の労働災害防止に努めることを目的としております。

しかし、現実的には災害を根絶することは難しく労働災害は起こっています。

その為、今回の「労働安全衛生大会」では「事故を起こさない」の観点から「事故を起こしてしまった」時の対応は?を主眼に講演を頂きました。

この講演は「事故を起こしてしまった」から「労災隠し」迄を広く講演頂くことができました。

単に「事故を起こさない」為の講演より「事故が起きてしまった」の事例からの講演は参加された各会員にとりそれまでの講演以上に安全の意義を伝える事ができたと思います。

講演終了後は会員各社及び一般の方々に募集し、応募頂きました「安全標語」及び「無事故事業所」の表彰を行いました。

今回栄えある金賞に輝いた「安全標語」は「市原清掃事業 株式会社」の三ッ木 昇氏、「無事故事業所」は「藤海サービス 株式会社」他6社でした。

会員各社におかれましてもこの機会に再度安全意識を高め災害ゼロを目指すべく研鑽されますようお願い申し上げます。

厚生労働対策部会 部会長
(株)鎧木商会 鎧木信雄



建物清掃部会

本部会は、協会員の清掃技術の向上、新技術の情報・知識普及を図ることを恒常活動としております。

この秋以降の活動として、清掃作業従事者研修指導者講習(9月12日開催43名参加)、清掃作業従事者研修会(10月18日開催17名参加)を実施しました。

さらに本年度のビルクリーニング技能士検定受験に向けて会員の受講者に対し2日間の実技指導講習(11月26・28日)、学科試験講習(12月12日)を実施しましたが、素直な感想として受講生の準備不足が否めませんでした。せっかく会社が従業員に資格を取り企業の技術レベルアップを目指すなら、もう一步社内で実技訓練指導等を行い合格の確率を高めるよう受講生に援助して欲しいと思いました。

また、会員向けだけではなく協会の公益事業として11月23日開催の第34回全国障害者技能競技大会に全清掃部会員らが延べ3日にわたり支援し、12月7日開催の第11回千葉県障害者技能競技大会にも多くの部会員が支援しました。



建物清掃部会 部会長
(株)京葉ビルサービス 武田 熟

建築物保全部会

幕張メッセ、設備等見学

開催日 平成25年11月21日(木)

参加者数 11社15名

内 容 去る、平成25年11月21日(木)、厚生労働部会と合同にて施設見学を実施いたしました。

午前中は自衛隊木更津駐屯地第一ヘリコプター部隊を見学、建築物保全部会といたしましては、午後から千葉市美浜区の幕張メッセを見学して参りました。

当施設は皆様もご存じかと思いますが、平成元年にオープンした大型イベント施設です。我々ビルメンテナンス業界といたしましてもこれだけ大きな施設の保守管理、さらにオープンより約25年が経過しており、老朽化による日々の修繕計画や中長期のLCC管理など興味の湧くところでございます。

当日は、株式会社幕張メッセ様、千葉県ビルメンテナンス協同組合様の施設説明・業務説明に始まり、中央監視室、消防設備、特高受電設備などを見学。25年以上前に設計されているにもかかわらず、最新のような設備とまた日々のメンテナンスも非常に細かく管理なされていることがわかりました。

日頃の業務からは見ることのできない設備を見る事ができ、非常に有意義な一日でした。



建築物保全部会 部会長
東京美装興業(株)
新井宏太郎

警備防災部会

ビルメン会館の防災訓練について

開催日 平成25年11月18日(月) 参加者数 10社19名

内 容 平成25年11月18日(月)午後3時30分よりビルメン会館にて防災訓練を実施しました。平成18年10月にビルを購入して以来一度も防災訓練が行われておらず、今年に入り千葉市消防局の指導もあり、実施することとなりました。

当日は防災技術センター(株)の金杉課長を中心として部会員、事務局、テナントの(株)ピオニールの総計19名が参加しました。リーダーの金杉課長には専門的知識を十分に活用して、部会、事務局、千葉市消防局と事前打合せをしていただき防災訓練の日を迎めました。当日は皆様の積極的な協力と行動力により無事に防災訓練を終

了することができました。訓練終了後に金杉課長から講評があり、参加した皆様のやる気により、訓練はテキパキと進み、完璧に対応していたとお褒めの言葉をいただきました。これからも1、2年に

1回のペースで防災訓練を実施する予定です。会員の皆様にとっても有益な経験になると思いますので奮ってご参加下さい。

警備防災部会 部会長 千葉ビル・メンテナンス(株) 松樹良一



トピックス

CS(顧客満足)活動と成田空港

2013年、成田空港を利用したお客様は3,538万人。

出発ロビー、到着ロビーなど旅客公衆部分は第1ターミナルビル、第2ターミナルビルを合わせて約20万m²程、広大な空港ロビーでの「おもてなし」であった。空港会社は、直接お客様に接する機関である税関等のCIQ、警備当局、航空会社、店舗、交通機関、そして我々清掃会社を加えて構成する成田空港CS協議会を設置し、CS向上の施策、施設の改善等様々な取り組みを行っている。

この取り組みの中に、お客様に対し素晴らしいサービスを提供した空港従業員を表彰するCS Award という制度がある。2012年の受賞内容の主なところは、
・セキュリティ検査員が、結婚指輪をなくしたお客様に心温まる応対をし、後日発見でお渡しした。
・航空会社従業員が、ロビー内でテレビの緊急地震警報音に驚いた外国のお客さまに丁寧な説明をして、安全な場所に誘導した。
・清掃員が、パスポートをなくし困っていた外国のお客さまに声を掛け、一緒に探して搭乗ゲートまでご案内した。などである。

ちなみにこの清掃員は当社の社員で、この年にCS向上に最も貢献した人に贈られる「年間グランプリ」をいただく光栄に浴した。当社では、行動規範「私たちの心がまえ」の第1条に「お困りのお客さまを見かけたら、作業を中断して声を掛けてお手伝いします。」と記している。

空港におけるCSの基本は安全、安心。空港内の600を超える事業所の皆さんのがその役割を分担して、お客様の安全、安心に心を配っている。清掃会社は清潔で快適な環境作りとともに、旅客接遇という大切な役割がある。



清掃会社の活躍の場は他にもある。例えば今年2月の大雪の時、地上交通機関のストップで成田空港は陸の孤島と化した。

空港ロビーでは8,000人以上のお客さまが一夜を明かした。疲れきっているお客様に、少しでも快適に過ごしていただくため、トイレを清潔に維持することは最も大事なことである。そしてロビー内に散乱したダンボールや寝袋などを回収し、翌朝までにいつもの状態に戻すために朝までフル回転であった。

振り返れば2011年、東日本大震災の時、当社は空港ロビー内にお泊まりを余儀無くされたお客様対応はもとより、水浸しの出発ゲートラウンジ復旧作業に全力を挙げて取り組んだ。自宅に被害が出ていたのにもかかわらず、多くの社員が空港に残り、徹夜して懸命な作業を行った。

成田空港はこれからもたくさんのお客さまにご利用いただく。清掃業者が分担する役割の重要性を再認識し、東京オリンピック開催年に向けて「おもてなし」体制を進化させていきたい。

三栄メンテナンス株式会社 専務取締役 小峰孝三

編集後記

このたび当協会ホームページに掲載しておりました、広報誌「翔」をリニューアルして本誌「New翔」を発行することになりました。

当協会の活動状況を紹介したり、トピックスとして興味深い話題を情報提供して、広報誌が読者の皆様方にお役に立てるよう、広報統計調査部会員が一丸となり「New翔」の編集に取り組んでまいります。

また、皆様方からの情報なども記事として掲載したいと考えて

おりますので、ご利用していただけるよう、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

「New翔」第1号が予定通り、千葉県の桜開花から満開になる頃までに発行することができました。これも記事を提供していただいた各部会員、協会員の皆様のご協力のおかげだと思います。ありがとうございました。

広報統計調査部会
部会長 ウエストシップサービス(株) 竹島儀明